

平成22年11月1日 発行



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

秋田赤十字乳児院

〒010-0041

秋田市広面字釣瓶町100-3

T E L 018-884-1760

F A X 018-884-1762

相談電話 018-884-1761

URL <http://www.akita.jrc.or.jp/nyujiin/>

広報誌 第19号

よちよちちゃん



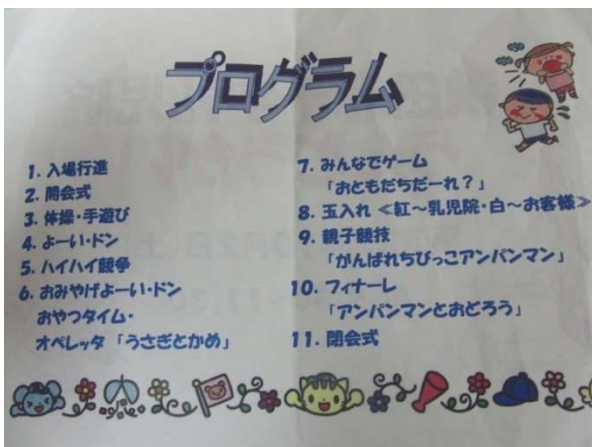


かけっこ・玉入れ・ハイハイ競争
楽しかった 運動会

秋晴れの下、子どもたちの元気が乳
 児院の院庭に響き渡りました。



4、よーい・ドン。練習の成果は・・・



メダルを胸に、走り終わってひと休み



1、入場行進。手作りの入場門でハイポーズ



8、玉入れ。カゴに向かって、えーい。



2、開会式。壇上に上り選手宣誓！

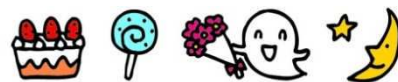


宝物

子どもたちは賞品のメダルに大喜び。自分の顔写真をのぞき込んで、はずかしげにニコッ（^_^）ととってもうれしそう。



研修で童心に帰る



里親研修会が10月2日、開かれました。全県から11人が参加し、運動会やプラレールを楽しみながら、子どもたちとのふれあいを体験しました。

運動会や遊びを通じて、子どもたちと無心になって遊んでいる姿が見られました。参加者の男性は、男の子と電車の線路を組み立てながら「自分のほうが夢中になってしまう。」(笑)「こんなにも集中して遊べるんですね。」と子どもの姿に感動していました。また、女の子とアクセサリを作った参加者は、「プレゼントしてもらったの。」と嬉しそうに見せてくれました。



保育室から



ことり

みんなで練習した『選手宣誓』ドキドキしたけれど、「エイエイオー」の掛け声もりっぱにできたTくんです。



家族、地域の方々、ボランティアさんと一緒にゲームやダンスをして、楽しいひとときを過ごしました。

ぼんび

親子競争『がんばれちびっこアンパンマン』では、保育者も子どももアンパンマンに変身です。

お手製のヘルメットとマントでみんな可愛いアンパンマン。

「アンパ〜チ」でバイキンマンをやっつけ、階段を上がったならジャンプ！そしてゴールに向かいます。

お姉さんぶりを発揮し、年少児の手をひくMちゃんです。

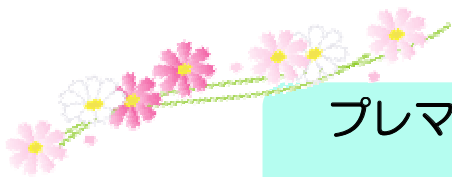


ひよこ

まだ、あんよができないあかちゃんは、『ハイハイ競争』に参加しました。お気に入りのおもちゃや大好きなミルクで懸命に誘いますが、なかなか進みません。

一番効果があったのは、担当保育者の声援と笑顔でした。





プレママサロン

プレママ・パパ、新ママ・パパ、新おばあちゃんの“初めての子育て”をサポート

今年度からは、毎月第2・3木曜日（2回参加）の定期開催になりました。毎回、定員を超える希望者があり、希望月を変更していただくなどうれしい悲鳴をあげるほどです。

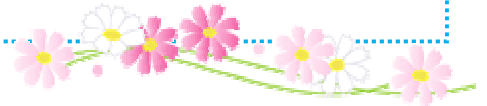
当院の赤ちゃんとのふれあいで沐浴・離乳食などの育児体験できることがプレママサロンの魅力となっています。参加者は、「1週間前に会った子どもの成長を肌で感じることができる。」と生まれてくる子どもへの思いを募らせている様子。新おばあちゃんと一緒に参加している方々には、おばあちゃん世代とママ世代をつなげるパイプ役にもなっています。かわいいだけではない「子育て」も実感しているようです。

大きいお腹にそっと触れ、誕生を待つ家族のような気持ちになっているスタッフです。



「妊娠後期になり、日常生活も大変になってきましたが、赤ちゃんたちと触れ合うと元気をもらえます。」
木村さん（右）

「はじめはとても恐かった抱っこも、やってみるとかわいくて。離乳食を食べさせるのもとても貴重な体験でした。」
藤田さん（左）



もっとクロス

+マークは君たちを見守っているよ

一人ひとりに「赤十字マーク」入りの
グッズをプレゼント。



当院を巣立って養護施設（県内4施設）で生活しているお友だちを呼んで毎年交流会を開いています。生まれたお家に帰ってきたようにリラックスして過ごすことができると来院を楽しみにしてくれています。

今年のおみやげは秋田県支部、秋田血液センターのご協力によりそれぞれのイベントで活躍しているグッズ（ボールペン・クリアファイル）をプレゼント。**+**マークについてのお話に耳を傾けていました。

カットボランティア来院

『美容室こまち』の美容師さんが子ども達の髪をカットしてくれました。はじめての事に泣き出してしまう子どももいますが、定期的に来院してくれているので年長の子どもは「かわいいね」、「カッコいいよ」の言葉にご満悦。

鏡の中で変身していく自分の顔をじっと見入っていました。



編集後記

運動会の醍醐味は晴天のもとでできるかどうかです。「今年こそは晴れてほしい」と祈る気持ちがテラテル坊主を自然と大きくしていました。

過去2年間雨で屋内での開催となった運動会。見事快晴です。晴れオンナの称号ゲットです。（石山）